

七 彩

～なないろどり～ ⑥



「あじやろ」

しとしと、降る雨。

子供の頃は嫌いでしたが、今は、この落ち着いた気持ちにさせる音と空気がとても好きです。

よく、雨の絵を描くとき、雨粒を「しずく型」に描きますが、本当は、「球形」だそうです。

その球形が、落下時に空気抵抗を受けるため、下面は徐々に平らに変形、落下速度が速くなればまた変形、ばらばらになって、くっつもの小さな雨粒になるそうです。

想像してみると、一粒一粒がキラキラしてきて、鬱陶しい雨も少しは「いかな〜」と、思いませんか？

遠藤晴香 Endou Haruka

『音』や『香り』を感じられるような、そんな作品を作れるように心がけております。
ホームページ=www14.ocn.ne.jp/~cororo21/

絵・文 遠藤晴香／イラストレーター